

この海は沖縄につながっている！

# 湘南 Yes peace! 2015



Yes Peace! 湘南の海へ繰り出そう！  
みんなで踊ろう！ 練り歩こう！  
愛言葉は『いちやりばちょ〜で〜』  
(沖縄の言葉で「一度出逢ったら皆兄弟」)

8月2日(日) 由比ヶ浜(鎌倉市) 最寄り駅  
江ノ電由比ヶ浜駅

午前7時半 鎌倉駅西口(江ノ電側)集合 または 8時 現地集合  
午前8時〜 海岸のごみ拾い  
午前9時半〜 カチャーシー  
(1時間程度の予定) (沖縄の踊り)  
終了後 交流会

詳細は、世界ヒバクシャ展HP⇒湘南Yes Peace!2015

戦後70周年の今年、日本社会は“戦後”から“戦前”へと急速に移り変わろうとしています。沖縄での地上戦を経て、広島、長崎に原爆が落とされ、敗戦を迎えた70年前の8月。この夏、当時に思いをはせ、今、沖縄・辺野古で強行されている基地建設から美しい海を守りたいという思いを表現しましょう。湘南の海辺で楽しくカチャーシー(沖縄の踊り)を踊りながら、ピースフルな空間を創り出し、平和のすばらしさをみんなで感じましょう！

※かりゆし(沖縄の服)やアロハシャツなどでの参加、歓迎です。

※カチャーシーは、沖縄出身のミュージシャンなどにリードしてもらいます。

※抗議のシュプレヒコールは行いません。

子どもたちも、海に遊びに来た人も、誰でも安心して和やかに楽しく参加し、平和な空間で、辺野古の海を守りたいという気持ちをみんなで表現する場にしましょう。

■この夏、全国各地の海で同様のアクションを起こし、その様子をネット上でシェアし、辺野古の問題に多くの人たちが関心を持っていることを伝えるために情報を拡散してください。

【主催】 Yes Peace! プロジェクト (NPO法人世界ヒバクシャ展)

お問合せ hibakushaten@gmail.com 080-3558-3369 (安在)





© 2015 NPO法人世界ヒバクシャ展 無断複製を禁じます。

## Yes Peace!



**Nuclear Free World  
Let's clean up  
the Earth together!**

Yes Peace!プロジェクトの趣旨については、世界ヒバクシャ展のHPをご覧ください。

## ■ 私たちはなぜ踊るのか？

- ♥ 私たちは、70年前の凄惨(せいさん)な戦争に思いを馳せ、平和であることの喜びを表現するために、踊ることを選びました。
- ♥ 私たちは、広島、長崎の被爆者をはじめとするおじいさん、おばあさんたちのおかげで、戦後70年にわたって、核爆弾が戦争で使われなかったことへの感謝を、みんなで踊ることによって表現します。
- ♥ 私たちは、今なお、基地問題の渦中にある沖縄の人たちに心を寄せるために、踊ります。
- ♥ 私たちは、大震災の傷が癒えない東北、そして原発事故の影響に苦しむ福島の方々に、少しでも笑顔になるよう、一緒に踊ります。
- ♥ 私たちは、動物たちとも一緒に歩き、すべてのいのちの大切さを感じてもらいます。
- ♥ 私たちは、地球上から戦争がなくなり、世界の国々に平和が訪れるように祈り、踊ります。
- ♥ 私たちは、核のない世界が実現することを願い、踊ります。
- ♥ 私たちは、国籍や宗教の違いを超えて、互いを認め合い、平和を希求している友だちがこんなに多くいることを、踊りを通じて互いに感じ合います。
- ♥ 私たちは、世界平和を願った、私たちの国の憲法を、政府やみんなが大事にするよう、踊り、アピールします。
- ♥ 私たちは、次世代の子どもが、安心して安全な自由な社会を引き継げるよう、今を生きる大人としての責任を感じながら踊ります。